

安心して子を産み育て

年を重ねることが出来る

安全なまちづくり

を目指して

柏木市長の

7期目がスタート

▲初登庁及び訓示式の様子

就任にあたって

この度、新たな4年間の市政を担わせていただくことになり、その期待と責任の重さをひしひしと感じております。

これまでを振り返りますと、変化の著しい時代を駆け抜けてきたような思いであります。多くの市民の皆様から託していただいた市政運営は、厳しい財政状況から守り抜いてきた礎となる行財政改革の手綱を緩めることなく、「安心して子を産み育て 年を重ねることが出来る安全なまちづくり」に向け、新たなスタートを切らせていただきます。

さて、御坊市は紀伊半島のほぼ中央に位置し、その立地の良さから大規模災害発生時や紀中の物流拠点として重要な役割を担っています。加えて、温暖な気候と清流日高川がもたらす豊かな自然、歴史とロマンあふれる「まち」は、この地に暮らす私たちの自慢でもあります。

引き続き、特色ある地域資源を生かし、「御坊市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、市民の皆様のご意見・ご提言をいただきながら、重要施策である防災対策をはじめ生活道路の整備や子育て・少子高齢化対策などに一つ一つ丁寧に取り組みながら、財政基盤のさらなる安定化を図り、次世代へ負担を残さないような市政運営に取り組んでまいりますので、市民の皆様からのより一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。